



2020年 10月 NO.63



則竹ビル1F



新型コロナウイルス禍での日本語会話クラス(3月～5月休講・6月スタート)

第1クール(6月～9月)・第2クール(10～12月)

水曜日 19:00～生涯学習センター 土曜日 10:00～駅前分室交流スペース(則竹ビル1F)

毎回、検温と体調チェックをしながら、感染防止に留意し開講しています。コロナウイルスのために仕事が減りこの期間に日本語レベルを上げたい、という学習者も増えています。

第2クールの10月現在、2クラスで30名を超える人数となり、和気あいあいと楽しく学ばれています。

また、ZOOMを使った「日本語話そう！」オンラインでの日本語学習も10月からトライアルスタートしています。



生涯学習センター

▲ JLPT (日本語能力試験) 対策講座
ZOOMでの講座のみ開講していましたが、7月半ばより対面でのクラスがスタートしています。7月がコロナのため試験中止になり、12月の試験に向けて、学習者の意気込みが感じられます。

日本語サポータースキルアップ講座 9/26 ▶
～にほんごこれだけ！～ワークショップ～
南山大学非常勤講師 蒔田 雅子先生
学習者とサポーターのロールプレイを通して、どのようにクラスを進めたらお互いに楽しみながら学習を進められるか、また初級日本語での会話のコツなど、第2クールのクラススタートに向けて、サポーターさんに受講いただきました。



外国籍児童・生徒 学習支援事業 「MIRAI」クラス

太田地区 水&金：(生涯学習センター) 小学生 18:30-20:00 中学生 18:30-20:30 蒔田 雅子
古井地区 火&木：(東図書館) 小学生 16:30-18:00 (上古井交流センター) 中学生 18:30-20:30

日本語が不十分で学校での学習について行けない、また苦手な教科を何とかしたい、そんな子ども達が学習支援「MIRAI」クラスに来ています。小学校2年から中学校3年生まで、フィリピン・ブラジル・ベトナム出身の子ども達が現在26名、中学生は高校進学を目指して頑張っています。



外国籍の新1年生へ新品ランドセル貸出

岐阜高島屋から寄贈されたランドセルを4月に新1年生となる外国籍の子ども達に貸し出しました。ピカピカのランドセルに子どもたちは大喜びでした。今年はコロナウイルスのために学校も休校となり、ランドセルを背負って通う日がとても待ち遠しかったことでしょう！



お礼の手紙

外国籍の子どもに食糧品支援仲介

100万人のクラシックライブ募金活動「子どもの食緊急支援プロジェクト」より「子ども家庭支援センターとも」を通して、市内の外国籍の子どもを通う施設「アガペ・ホームスクール」と「イザキ・ニュートンカレッジ」などへ、コーンフレークやお菓子、かん詰めなどの支援を受けました。



姉妹都市友好記念チューリップ

昨年10月、姉妹都市ダボ友好訪問団が来市の際に、中山道林家住宅見学時に植えた球根が満開との連絡。「コロナに負けるな」のメッセージとともにダボの皆さんにお知らせしました。





姉妹都市ダボより コロナ禍 レポート



2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大のために毎年行っていた「青少年ダボ派遣受入交流事業」は残念ながら中止となりました。今回、2006年度ダボ派遣生で、ダボで結婚されご主人のベンさん、2人のお子さんと暮らしている足立有希さんに、コロナ禍のダボの様子を現地レポートしてもらいました。

①水不足問題の解消

ダボをはじめ、オーストラリアの内陸部では長年に渡り水不足が深刻な問題とされています。特に昨年末から今年の始めにかけては雨がほとんど降らず、乾燥によって火災や砂嵐が各地で多発していました。砂埃で100m先が見えづらいような日が続き、ダム貯水量も底をつきかけました。ダボ市では水の使用制限がレベル1(注意程度)~6(飲み水の確保が難しい程の深刻な状況)の段階で設けられ、企業や各家庭に節水を強く求めました。

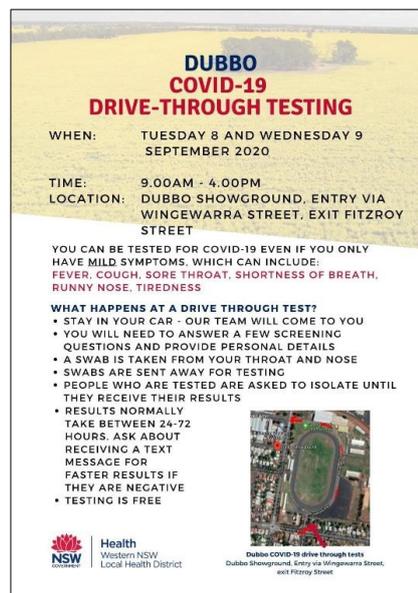
1月にはダムの貯水率は1.8%まで落ち込み、使用制限レベル4が発令されました。具体的には、庭の水やりは水曜と日曜の午後6時~8時までの2時間のみ、スプリンクラーの使用は禁止、シャワーの使用は5分間のみ、など、許可される範囲が細かく決められています。ダボの人々の願いが通じたのか、3月頃にはレベル3へと回復し、7月にはたった1ヶ月の間で過去15年間の平均降水量を上回る雨が降り注ぎました。極端な変化のため、今度は逆に洪水問題に発展したほどです。現在(2020年10月20日時点)のダムの貯水率は45.4%、制限レベル1です。



市内を流れるマッコリー川



人通りのない商店街



ドライブスルーでの検査も実施

②ダボでのCOVID-19の影響

大量の雨によって火災も落ち着き、40度を超える暑い夏ももう少しで終わる頃に問題となったのがCOVID-19(以下、コロナと省略)です。ダボでもお店からトイレトペーパーがなくなり、営業制限により商店街は閑散とし、異様な雰囲気になりました。オーストラリアでは州ごとにコロナに対応する規制が異なり、州境も閉鎖されました。日本と違い違反者には厳しい罰金が課せられるため、ほとんどの人が外出を控えステイホーム期間を過ごしました。(罰金約10万円~60万円かそれ以上、違反内容、人数などによる)

普段はオーストラリアの広大な面積が、僻地に住む方にとって医療や教育を受ける上で通いづらく、マイナスとなることが多いですが、今回のコロナ対策に関してはオンライン遠隔診療や遠隔授業環境が整っていた為すぐに開始され、今まで他の問題に対応する為に築きあげてきたものが効果を発揮した時間でした。爆発的感染が広がったビクトリア州では最近までロックダウンが続き、厳しい状況でしたが、幸いなことにダボ周辺では爆発的感染は見られず、細かい規制はありますが徐々に緩和されています。



③ダボの新しいスポット

ダボでは観光に力を入れており、様々な形で開発が進んでいます。最近では、車椅子、歩行者、自転車用道路の整備がなされ、動物園内や逍遥園隣にはカフェがオープン。週末やスクールホリデー期間は観光やショッピングなどダボを訪れる人で溢れています。街の至る所でチョークアートや新しいペイントが見られたり、観光アプリの開発でダボ市内を回ってもらえるよう工夫されています。コロナが終息する頃には美濃加茂市との交流が再開し、たくさんの方に来ていただけるよう楽しみにしています。



Information

岐阜・リトアニア交流事業

◇国際交流員ジヴィレ・ヨマンタイテさんによる
リトアニア文化教室『リトアニアってどんな国？』
リトアニアの文化紹介、クリスマスの伝統の紹介、古くから伝わる占いのデモンストレーションなど
○日時 12月6日(日) 14:00~16:00 
(美濃加茂市生涯学習センター402号)
○料金 無料(事前申込制/先着順)
○定員 25名程度(先着順)
MIEA 会員優先。お申し込みはメール・電話にて早めにご連絡ください！

Davidさんの英会話クラス 参加者募集!



事務所はコロナ対策~検温・消毒・入所者チェック!

◇月曜日 19:15~20:30 (月3回)
於：則竹ビル1F
現在、かなり少人数で開催していますが、毎回ジョーク沢山で楽しいクラスです。随時、参加お待ちしております！体験もできます。

◆学習支援・日本語サポーター募集◆

小中学生の学習指導、日本語会話の学習サポーターをして下さるかたを募集しています。詳細は事務局まで問い合わせください。

不用になった学用品の募集 <随時>

多くの市内在住外国人の方に大変助かると喜ばれている学用品リサイクルですが、中学生の制服・小中学生の体操服など、たいていの学用品はリサイクルしています。ご家庭に使わなくなったものなど有りましたら、事務局までお願いします。

活動を支えてくださる会員を募集しています。

【年会費一口】

個人会員 ￥3,000

家族会員 ￥5,000

法人会員 ￥10,000

美濃加茂国際交流協会のイベント申込、問い合わせは事務局まで！
NPO 法人美濃加茂国際交流協会 Minokamo International Exchange Association

事務局 〒505-0041 美濃加茂市太田町 1752-1 則竹ビル1階

TEL & FAX 0574-28-3822 (月~金/9:00~17:00)

E-mail office@miea-jp.com

URL :http://miea-jp.com

FB : http://www.facebook.com/miea.jp